

繭と米が安くて

四苦八苦の農民

蔬菜類も値なし状態

石城地方産米は昨年から引續き取調べに對し何れも頑強に口を低落し二十圓内外となり、繭織して内容を一切語らないので、値段が安上り加へて係官も手古摺つてゐるが、極左蔬菜類も値なしの状態となつた系に屬する大井川等の密議は思ひの、農家は益々苦しくなつて想的に可成り重大なものである。ゆくののみであるが、穀物検査平支所に於ける調査による最近の米相場は平均相場一石當り二十三圓三十五錢で、前旬より幾分上向きとなつて五錢の高、移出米は玄米が二十五圓五十七錢で之また六錢の高となり、移出の白米は二十八圓五十錢で二錢の高であるが、平均して五錢の高値を示して來た。

始末に困る

元署長官舎

平町紺屋町元平署廳舎の半分並に署長官舎は目下空家になつて日中は子供の遊び場になつてゐるが、署長官舎跡には疊が敷いてあり戸締りが完全でないで夜中になると時には怪しい男女の姿が見えるといふので評判になつてゐる、附近には煙草店その他の建物多く火防關係から見ても早くこの警察署跡の處分をされたいと附近民が望んでゐる。

大井川等

更に拘留

十四日午後一時頃平町大館町地内山林で密議中を平署員に檢舉された、舊労働黨員大井川幸隆(二五)外五名はその後拘留處分に附され、佐久間特高係の嚴重

だからね。そんなに發展してよいものか軍、余計な事だが俺ア心配でなりましたよ、今に婦人科の門でもくぐらぬ様にしたい、少いお前の發展しすぎますよ、高が女學校卒業したとてお前は發展するだけのヤンでもないんだからなあ、大体があまり凸凹さんと關係しすぎましたせい、か近頃バカニお前の顔が變んで見ると、お前よく自分の顔を鏡で見るが、いや、それほどの美人でない事をスグわがかりますよ、毎晩毎晩十二時過ぎまで新川邊りクロ〜して居ると、第一世間と云ふ手前が悪いかからね、第二お前が結局は後で後悔する様になるだらうせ、まあ余計のやうだが一寸注意までさ。東京にて注意生

ハガキ集

(投書 歡迎)
磐城共濟病院前××さんよ
特に磐城病院前と親切に書いて置きますよ、お前が可愛想

氷販賣所

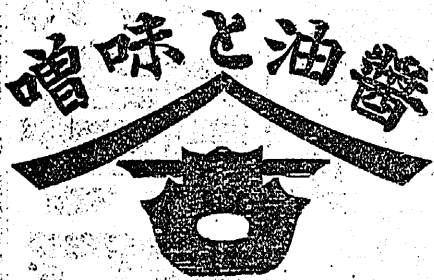
設置廣告

平町西部方面氷需要者に對し配達の迅速を期すため左記に第二販賣所を設置致候

平町字紺屋町(古鍛冶町通り)

電話八四二番 茗荷屋

平製氷株式會社



福島縣平町
山崎合名會社
電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五五番
上野車坂四三
東京支店
電話 下谷五七二番
振替東京六八三二二番

氷水開業廣告

氷水を相始めました、本年は左の如く値下げを斷行しましたから多少に不拘御用命御引立の程を願上り上げます。

水	四	水あつき	十
同いちご	八	同しら玉	十
同れもん	八	同ラム水	十
アイスクリーム	八	同玉子水	十
あづきアイス	八	同ラム水	十
ミルクアイス	八	同玉子水	十
水セーキ	八	同ラム水	十
アイスクリューム	八	同玉子水	十
あづきアイス	八	同ラム水	十
ミルクアイス	八	同玉子水	十
水セーキ	八	同ラム水	十

御注文は電話三〇五番へ出前迅速
平町字二丁目 藤市

徒弟募集

一家具徒見習 五名
本年尋常又は高等卒業業者
右希望者は履歷書御送附を乞ふ

丸はん家具店
製作部

氷水開始

例年の通り氷水始めました
多少に不拘御用命御引立の程願上ります

ミルクセイキ	金二十錢
アイスクリューム	金十錢
アツキアイス	金五錢
其他氷種物一式	

出前迅速 平町一丁目

藤寅
電話一四一番

吉田眼科病院

平町紺屋町
電話 六八番

父加治鐵雄儀病氣の處六月十六日午後三時死去致候に付此段謹告仕候

追而來る十九日午後三時自宅出棺大寶寺に於て佛式にて告別式相営み可申候
昭和五年六月十六日

平町紺屋町二八
嗣子 加治孝司
親戚一同

生花商花友

八田與市

丹後澤舟遊會

丹後澤鯉養育所

高松宮殿下御覽之榮

東舞伎座 市川段藏大一座
歌舞伎座 市川段藏大一座
先場所雨天の爲(一日日のべ)十八日開演
實大忠臣藏 大序より敵討
幕なし大道具にて一夜に全部上演
泉岳寺まで

市村志名乃 中村時幸 主催
片岡若之助 市川左延次
市川百々之助 松本いろは
岩井兼右衛門 磐城時報社

大忠臣藏全通し場面

一、鶴ヶ岡八幡宮 二、鎌倉建長寺 三、江戸本丸門外四、松の間及傷 五、門外勘平駈付 六、塩谷判官切腹 七、同義士内談 八、同門外 九、由良之助城明渡 十、山崎街道彌五郎出合 十一、二ツ玉定九郎横死 十二、勘平の切腹 十三、抵園一力茶屋 十四、となせ小浪道行 十五、山科由良之助閉居 十六、天川屋義平宅 十七、義士勢揃討入 十八、師直家大廣間 十九、關討立廻り 二十、小林平八郎横死 二十一、炭部屋義士本懐 廿二、泉岳寺墓所 (幕なし)